

▼()にあてはまるものを、下の□の中から選びなさい。(重複可)

ポイント 1 いろいろな物質

- (1) 砂糖のように、熱すると黒くこげて炭になったり、(①)を発生したりする物質を(②)といい、②以外の物質を(③)という。
- (2) 有機物の中で、ポリエチレンやPETなど、石油などを原料として人工的につくった物質を(④)という。
- (3) 無機物は、鉄などの(⑤)と非⑤とに分けられる。⑤には、次のような特徴がある。

- ・みがくと光を受けて(⑥)。
- ・たたくと広がり、引っ張ると(⑦)。
- ・電流をよく通し、(⑧)をよく伝える。

- (4) 次の物質が有機物ならA、無機物ならBと書きなさい。

紙(⑨) 水(⑩) 食塩(⑪) デンプン(⑫)

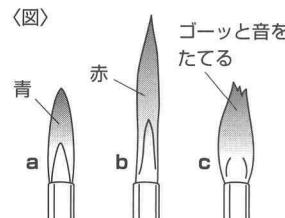
- (5) 次の物質が金属ならC、非金属ならDと書きなさい。

ガラス(⑬) 銅(⑭) 木片(⑮) アルミニウム(⑯)

ポイント 2 ガスバーナーの使い方

- (1) ガスバーナーにおいて、下の操作ア～エを、点火の手順に並べかえると、①(→ → →)となる。

- ア マッチに火をつける。
- イ ガス調節ねじをおさえながら空気調節ねじを開く。
- ウ ガス調節ねじを開いて点火する。
- エ 元栓を開く。



- (2) 右の図で、空気、ガスともに適正と思われるガスバーナーの炎は(②)である。

ポイント 3 上皿てんびんの使い方

- (1) 上皿てんびんでは、分銅は(①)ものから順にのせていく。
- (2) 粉末状のものをはかりときは、左右の皿に(②)をのせる。
- (3) 分銅や薬品をのせたりおろしたりする方の皿は(③)側にする。また、使用後は、皿を(④)。

金属、プラスチック、有機物、無機物、熱、葉包紙、酸素、二酸化炭素、軽い、重い、のびる、輝く、そのままにする、片方に重ねる、きき手、A、B、C、D、ア、イ、ウ、エ、a、b、c

解答欄

間違えた問題は、できるようになるまで何回でも復習しよう。

ボ 1

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯

ボ 2

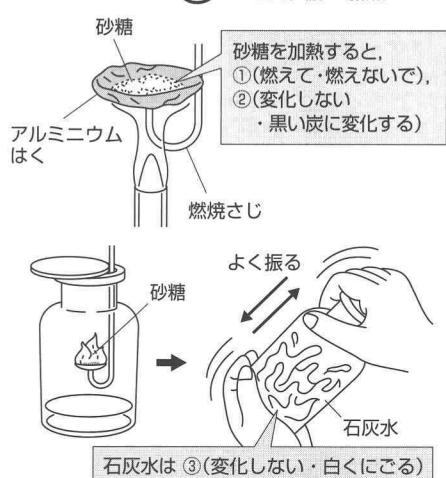
①	→	→	→	②
---	---	---	---	---

ボ 3

①	②	③
④		

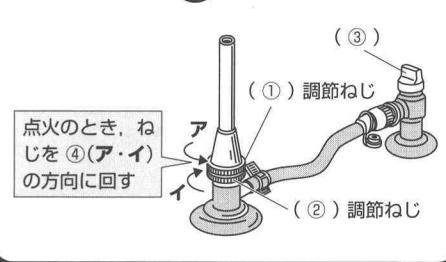
図でチェック 1

■砂糖の加熱



図でチェック 2

■ガスバーナー

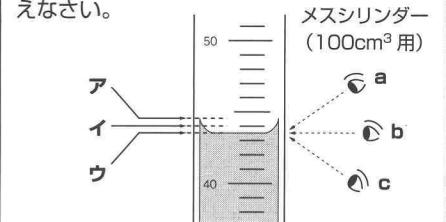


よく出る

1

■メスシリンダーの見方

下の図は、ある液体をメスシリンダーに入れたようすを表している。あととの問い合わせに答えなさい。



(1) 目盛りを読みとるときの正しい液面は、ア～ウのどれか。

(2) 正しい目の位置は、a～cのどれか。

(3) この液体の体積を読みとりなさい。

正答数

/32

図①

①	②
③	

図②

①	②
③	④

よ①

(1)	(2)	(3)
		cm³

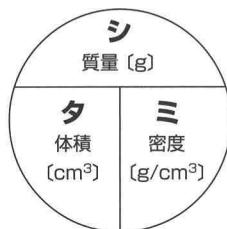
▼()にあてはまるものを、下の [] 中から選びなさい。
(重複可)

ポイント 1 物質の密度

(1) 単位体積 [ふつう 1cm^3]あたりの物質の質量を(①)という。物質の①は、種類によって決まっている。

$$\text{密度 } [\text{②}] = \frac{\text{物質の } (\text{③}) [\text{g}]}{\text{物質の } (\text{④}) [\text{cm}^3]}$$

(2) 水(4°C)の密度は(⑤) g/cm^3 で、これより密度が小さい物質は水に(⑥)。

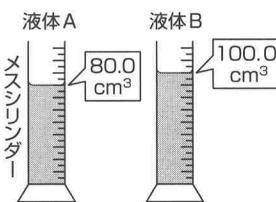


よく出る

1

■ 物質の密度

下の図は、同じ質量 120g の液体Aと液体Bをメスリンドーに入れたようすを表している。次の問いに答えなさい。



- (1) 同じ体積で比べると、質量が大きい液体は、A、Bのどちらか。

- (2) 液体Aの密度は、何 g/cm^3 か。

ポイント 2 気体の集め方

- (1) 水に溶けにくい气体は(①)置換法で集める。
(2) 水に溶けやすく、空気より密度が小さい气体は(②)置換法、空気より密度が大きい气体は(③)置換法で集める。

ポイント 3 気体の性質

*発生方法の⑨、⑩、⑪、⑫、⑬は、下のア～エより選びなさい。

気体名	色	におい	空気より密度が	水に溶けるか？	発生方法	集め方	その他
二酸化炭素	無色	(①) 臭	大きい	少し溶けて、水溶液は弱い(②)性	(③)	水上置換法と(④)置換法	(⑤)に通すと白くにごる
酸素	(⑥) 色	無臭	わずかに(⑦)	溶け⑧(やすい・にくい)	(⑨)	水上置換法	物を(⑩)はたらきがある
水素	無色	無臭	(⑪)	溶けにくい	(⑫)	(⑬)置換法	燃えて(⑭)になる
アンモニア	無色	(⑮) 臭	小さい	非常に溶け⑯(やすい・にくい) 水溶液はアルカリ性	(⑰)	(⑱)置換法	体に有毒である
塩素	(⑯) 色	刺激臭	大きい	溶け⑰(やすい・にくい) 水溶液は酸性	_____	_____	有毒で、殺菌作用や(⑲)作用がある

ア 鉄や亜鉛などの金属にうすい塩酸を加える。

イ 石灰石や貝がらにうすい塩酸を加える。

ウ 二酸化マンガンにオキシドール〔うすい過酸化水素水〕を加える。

エ 塩化アンモニウムと水酸化カルシウムを混ぜ合わせて加熱する。

体積、質量、密度、漂白、石灰水、水、無、刺激、酸、アルカリ、燃やす、消す、大きい、小さい、やすい、にくい、浮く、沈む、上方、下方、水上、黄緑、白、1、100、ア、イ、ウ、エ、正答数、 g/cm^3 、 g/cm^2

解答欄

間違えた問題は、できるようになるまで何回でも復習しよう。

正答数

/35

ボ 1

①	②	③	④
⑤	⑥		

よ 1

(1)	(2)	g/cm^3
-----	-----	-----------------

ボ 2

①	②	③
---	---	---

図 1

①	②	③
---	---	---

ボ 3

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑